

## 長崎県病院企業団監査委員公表

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条の規定により準用される同法第199条第4項の規定に基づく定期監査の結果を、同条第9項の規定により、次のとおり公表する。

平成25年1月31日

長崎県病院企業団監査委員 津留崎 義 美  
同 今 村 嘉 昭

### 平成24年度実施監査結果

#### 第1 監査の概要

##### 1 監査の対象

平成23年度長崎県病院企業団病院事業会計

（本部、精神医療センター、島原病院、五島中央病院、富江病院、  
奈留病院、上五島病院、有川医療センター、奈良尾医療センター、  
対馬いづはら病院、中対馬病院及び上対馬病院）

##### 2 監査実施日

予備監査 平成24年 7月10日～平成24年10月 9日

委員監査 平成24年10月10日～平成24年10月30日

##### 3 実施監査委員

長崎県病院企業団監査委員 津留崎 義 美  
同 今 村 嘉 昭

## 第 2 監査の結果

### 1 意見

#### ( 1 ) 総括

事業の管理及び財務会計事務の執行については、概ね適正に処理されていると認められた。

#### ( 2 ) 個別事項

##### 病院経営について

当企業団が病院経営を担っている島原、五島及び対馬地域においては、著しい人口減少や急速な少子・高齢化の進行、また、特に離島においては、医師や看護師等の医療従事者の確保が困難であることなど、病院経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。

公立病院に対する財政措置の拡充や診療報酬のプラス改定、平成 21 年 3 月に策定した病院改革プランの着実な実行等により、2 カ年度連続して黒字化が達成されたものの、このような状態が続くと、地域に必要な医療の提供がいずれ困難になってくるものと思われる。

今後とも、継続的で安定的な医療の確保を図るためには、厳しさを増す医療環境に的確に対応するとともに、医療資源の集約化や機能分担による将来を見据えた医療提供体制の構築と経営基盤の確立を図る必要がある。

また、地域住民に医療環境の変化等を周知し、病院への関心や理解を深める取り組みも行政と一体となって進めていく必要があると思われる。

##### 未収金対策について

当年度末の過年度未収金は総額 132,493 千円で、前年度末に比し 28,784 千円減少（対前年度比 17.8%減）している。

定期的な訪問徴収を実施するなど収納に相当の努力が認められる病院もあり、各病院において、未収金回収の取り組み強化が図られている。

しかしながら、依然として多額の未収金を抱えており、さらなる発生防止対策を講じるとともに、発生直後の回収に力点を置き、未収金の適正な管理、回収に継続的に努める必要がある。

また、連帯保証人への請求や「支払督促制度」等の法的手続きについ

ても、取り組み強化を図る必要があると思われる。

#### 後発医薬品の使用促進について

後発医薬品については、国の医療費削減に資するとして、平成24年度末までに数量ベースで30%以上に引き上げるという政府方針があり、平成23年度の全国の後発医薬品の数量シェアは23.3%となっている。

当企業団の後発医薬品の採用品目割合は着実に高くなっているが、まだ病院によってバラツキが大きく、各病院で利用率の目標を定めるなど利用促進に取り組む必要がある。

#### 契約事務について

物品購入等の契約事務については、平成21年度以降医薬品購入等の共同事業の取り組みを進め、企業団として経済性が発揮されるよう努めている。

一方、病院においては、その内容や地域性から業者選定、予定価格設定等に苦慮する事例が見受けられる。特に離島においては、地域性が顕著であることから、地域内で共通する物品等の契約事務の共同処理を検討するなど、より経済性が発揮されるよう努める必要があると思われる。

## 2 指摘事項

以下のとおり、是正・改善及び留意を要する事項が認められたので、より適正な執行を図られたい。

### 【精神医療センター】

#### 1. 未収金について

過年度未収金は前年度比で減少しているが、調定漏れや過年度未収金を現年度未収金として回収するなど事務処理上の大きな誤りがあり、また、未収金整理簿の記載に正確さが欠ける面や、医事業務委託事業者との連携不足の面も見受けられた。

未収金の管理回収には努力されているが、依然として総額が多額に上ることから、発生防止と発生後の早期回収に一層努力すること。

## 【島原病院】

### 1．未収金について

過年度未収金は前年度比で減少しており、不納欠損処分が要因のひとつであるが、回収業務や発生防止対策にも一段の努力がなされている。

不納欠損処分は適正に処理されているが、その都度、内部の処理方針を定め、処分する方がより適切と思われる。

未収金の管理回収は、適切に実施されており、新たに発生防止対策、回収対策、整理簿の記入要領等を確立されているので、今後は着実に継続的な実施に努めること。

## 【五島中央病院】

### 1．未収金について

未収金については、分納による徴収等回収には努力されているが、過年度未収金が増加傾向にあるので、新規に発生する未収金を極力抑えるため、発生直後の督促、訪問などを充実させ早期回収に努めること。

## 【富江病院】

### 1．未収金について

未収金の回収には努力されており、引き続き、新規発生の抑制に努めること。

### 2．契約関係について

予定価格調書の未作成や見積書が証拠書類として管理されていない契約があったので、適正に処理すること。

## 【奈留病院】

### 1．未収金について

未収金の回収については、分納による徴収など努力されているが、同一人の未収金が累積して発生しているケースが多いので、未収金整理簿の記載内容を統一し、実態把握に支障がないようにすること。また、新規発生分の早期回収に一層努力すること。

#### 【上五島病院】

##### 1．未収金について

未収金は減少傾向にあり、新規発生も安定して少額にとどまっております。過年度分も分納等の処理が多くなされています。

未収金の回収には大変努力されており、また新たな発生防止にも努力されています。今後とも引き続き努力すること。

##### 2．契約関係について

医療機器の購入において、同一機器を短期間で2回に分けて購入していたが、必要数量を適確に把握し、計画的な執行に努めること。

#### 【上五島病院附属診療所有川医療センター】

・特になし

#### 【上五島病院附属診療所奈良尾医療センター】

##### 1．未収金について

未収金の管理・回収は適正に処理されており、新規発生の抑制に引き続き努力すること。

#### 【対馬いづはら病院】

##### 1．未収金について

未収金の管理・回収は適正に処理されている。

平成22年度から過年度未収金の解消のための体制を強化し、解消方針を決定している。

さらに、新規発生を抑制するために、料金窓口との連携強化に努めている。

未収金の管理、回収には大変な努力が見られる。また、新規発生に対する抑制策も万全とみられるので、今後とも継続して努力すること。

#### 【中对馬病院】

##### 1．未収金について

未収金の管理・回収は適正に処理されている。

未収金の回収については大変努力されているが、引き続き努力すること。

特に、新規発生を如何に抑えるかに留意し、対策を講じること。

### 【上対馬病院】

#### 1. 未収金について

未収金の管理・回収は適正に処理されており、引き続き、新規発生の抑制に努力すること。

#### 3 指導事項

軽易な事項について、その都度当該機関に指導を行った。

・精神医療センター	1件
・島原病院	2件
・五島中央病院	1件
・富江病院	1件
・奈留病院	1件
・上五島病院	1件
・有川医療センター	1件
・奈良尾医療センター	0件
・対馬いづはら病院	2件
・中対馬病院	3件
・上対馬病院	0件